

スカパーJSATグループ 2023年度下半期番組審議会（議事要旨）

（スカパーJSAT 第41回、スカパー・エンターテイメント第34回）

開催年月日：2024年3月7日（木）

開催場所：スカパーJSAT株式会社 役員会議室

出席者

（審議委員）

委員数：7名 /出席委員数：6名 （草野満代委員から意見書面提出）

審議委員長：高畑 文雄

委員：二宮 清純

委員：山本 浩二

委員：田中 里沙

委員：安田 洋祐

委員：マッコイ 齊藤

（スカパーJSATグループ）

米倉 英一：スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員社長

小川 正人：スカパーJSAT(株) 取締役 執行役員専務 メディア事業部門長

奥永 孝仁：(株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長

明石 静：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部長

加藤 大：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部長

広瀬 義武：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部部長代行

（報告者）

佐藤 一軌：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部 スポーツ第1チーム

山口 純也：スカパーJSAT(株)放送事業部メディア戦略主幹

兼 (株)スカパー・エンターテイメント放送推進部担当部長

奥永 孝仁：(株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長

（陪席）

松元 圭：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部 スポーツ第1チーム長

浅田 裕海：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部 スポーツ第1チーム

相良 美恵：(株)スカパー・エンターテイメント 放送推進部長

（事務局）

山田 巳奈：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ事業部 編成管理チーム長

西田 美紅 / 齋藤 収：同 コンテンツ事業部

<番組審議>

審議番組：松田宣浩の「熱男ゴルフ」

報告者：佐藤 一軌

◆放送概要

放送・配信日：毎月第3土曜日 22時00分から 他（放送尺は60分）

放送チャンネル：スポーツライブ+（配信：スカパー！番組配信）

◆番組概要

2023年シーズン限りでプロ野球を引退した「熱男」こと松田宣浩さんをメインに、元宝塚歌劇団で福岡出身の和海しようさんがレギュラーを務めるゴルフ番組。

毎回、松田氏所縁のゲストを招きマッチプレーとトークを楽しみつつ、同氏のゴルフ上達の道のりを追いかける。

【出演者】

MC：松田宣浩 アシスタント：和海しよう

※審議番組の回は、元ソフトバンクホークス選手で現同球団のコーチを務める本多雄一さんがゲストとして登場。

◆番組企画意図

スポーツライブ+では同氏の退団試合を無料放送し、球場に足を運べないファンに向けて「ホークス 松田宣浩」の最後の姿を届けた。その退団試合の反響から松田氏がホークスファンにとって特別な存在であることを再認識し、ホークスファンが多数視聴するスポーツライブ+としても必要な存在であるという思いを強くした。

引退直後の松田氏にゴルフオリジナル番組出演を提案し、この「熱男ゴルフ」が誕生した。

松田氏が（初心者として）これから「熱く」取り組むゴルフを、レッスンプロの指導等を入れて「視聴者と一緒に学びながら成長していく」こと、ホークスファンにも楽しめるゴルフ番組を目指している。

◆審議委員会からのご意見

- ホークスファンだけれどもゴルフはそこまで関心がないという人に向けて、もっと過去の映像や、ゲストとの懐かしいエピソードなど、フリートークの仕掛けがもっとあるとホークス話が聞けてホークスファンは楽しめるのではないかと。
- 和海さんのホークスファン感が出ると、ファンの人も見ている心地良い番組になると思う。
- グリーン上のパッティングシーンで、ボールが転がってカップを通過した後にCMに入る箇所があった。CM入りが遅くマッチプレーを演出するような編集で工夫すると良い。
- 松田氏のエネルギーなど新たなチャレンジで成長していこうという等身大で人生頑張っている姿に自分の人生に重ねる人もいると思う。その見せ方がこれからの番組のポイントになる。
- 収録スタッフが映り込んでいる場面が多かった。撮影スタッフ間の連携・コミュニケーションをもっと取ることで改善できるのではないかと。出演者とカメラの位置を工夫することで、映像きれいになるので、今後、検討していただきたい。
- 番組中のナレーション多めである。事前の打ち合わせを丁寧にする事で、番組の流れを整理して素材で見せられるようになるので、今後の改善を期待したい。
- 松田さんとゲストの掛け合いが非常に面白く、松田さんの人間性がでている番組だと思う。
- 広島と福岡ソフトバンクホークスは球場占有率が高い。それは女性ファンを大事にしているからだと思う。この番組

も、ホークスファンの和海さんを活かした演出で効果が得られるのではないかと思います。

- ➡ 頂戴したご意見を参考にし、スポーツライブ+のホークスファンの方により喜ばれる番組作りに邁進させていただきます。 2

<諮問事項>

スカパーJSATグループ 放送基準の改正について

報告者：山口 純也

<諮問内容>

当社グループがWEB上で公開している「放送番組の編集の基準」に「一般社団法人衛星放送協会の基準に十分留意」という記載がある。

この衛星放送協会の放送基準の改正が2024年4月1日より施行されるため、当社グループの「放送番組の編集基準」に基づき本改正点も「十分留意」することとなるので、諮問することとしたい。

衛星放送協会放送基準の改正

放送基準 「【6】健全な社会の形式を損なうような立場に与せず、表現あるいは取り扱いに留意する。」
「6-10 放送内容によっては、SNS等において出演者に対する想定外の誹謗中傷等を誘引することがあり得ることに留意する。また、出演者の精神的な健康状態にも配慮する。」を追加するもの。

◆審議委員からのご意見

- 問題が起きた際に何らかの情報発信をしていくべきだと思う。その基準等を予め定めておくことで対応が迅速にできるのではないかな。
- 誹謗中傷を意識しすぎると番組会議がつまらなくなり、制作側が小さくなってしまふおそれがある。
しかし事前に対応策をあらかじめ決めておけば、むしろ制作側もあまり心配せずに作れるのではないかな。問題が起きた際に、本人ではなくて局側で対応してくれるとやはり安心感にもつながると思う。

上記のとおり審議が行われ、本件諮問事項について、妥当との答申を得た。

<報告事項>

スカパー・エンターテイメントの番組審議について

報告者：奥永 孝仁

<報告内容>

(株)スカパー・エンターテイメントでは、衛星基幹放送事業者として、2Kの6チャンネル、4Kの8チャンネル、合計14チャンネルを110度上で、また衛星一般放送事業者としてスカパー！プレミアムサービス計137チャンネルを運営している。衛星基幹放送事業者としての4Kの8チャンネル、衛星一般放送事業者としての4Kチャンネル、合計9チャンネルについては、3月末で終了する。

2019年上期より内規・判断基準を明確化。LEVEL1「様子見」、LEVEL2「要注意」は対応不要、LEVEL3「要対応」は放送を見合わせる等の対応をとるべきとの基準を策定し、番組供給事業者へも説明をしている。

前回番組審議会後に対応した番組考査事例について（2023年9月以降3案件）及び自主放送・配信番組の考査対応について（4件）

グループ内でのコンプライアンス対応については、コンテンツ事業部内で番組とCMの考査を実施。案件発生の場合は、対応案を作成、考査担当と確認の後、総責任者が最終決定をし、放送事業者や権利元等への対応を図る運営を行っている。 3

また、自主放送番組や自社制作の配信番組についても考査を行っている。

以上